

2月号

とまと村通信



特集 バレンタインデー

年が明け、早1ヶ月が経ちました。極寒の日と、日差しが暖かく感じる日と、寒暖の差が激しく、特に体調を崩しやすい時期であります。インフルエンザも心配ですね。

さてこの時期のとまと村通信では、節分や鬼について調べたものが多くありました。

今回は、甘い甘いバレンタインデーについてご紹介します。

【バレンタインとは??】

バレンタイン・デーは、英語では「Saint Valentine's Day」、訳せば「聖バレンタインの日」という意味です。つまり、バレンタインというのは、人の名前なのです。どんな人だったかという・・・。

西暦3世紀のローマでのことです。皇帝クラウディウス二世(在位 268-270)は、若者たちがなかなか戦争に出たがらないので、手を焼いていました。その理由は彼らが自分の家族や愛する者たちのそばを去りたくないからだと確信するようになったクラウディウスは、ついに結婚を禁止してしまっただけです。

ところが、インテラムナ(イタリア中部にある町で、現在のテルニ)のキリスト教司祭であるバレンティヌス、英語読みではバレンタインは、かわいそうな兵士たちをみかねて、内緒で結婚をさせていました。それが皇帝の知るところとなったから大変です。しかも当時のローマでは、キリスト教が迫害されていました。

皇帝は、バレンティヌスに罪を認めさせてローマの宗教に改宗させようとしたのですが、バレンティヌスはそれを拒否しました。そこで、投獄されついには西暦270年2月14日に、処刑されてしまったということです。(270年という説もあります)。

【バレンタインデーの始まりは??】

ローマではルペルクスという豊穡(ほうじょう)の神のためにルペルカーリアという祭が何百年ものあいだ行われていました。

毎年2月14日の夕方になると、若い未婚女性たちの名前が書かれた紙が入れ物に入れられ、祭が始まる翌15日には男性たちがその紙を引いて、あつた娘と祭の間、時には1年間も付き合いをするというものです。翌年になると、また同じようにくじ引きをします。

496年になって、若者たちの風紀の乱れを憂えた当時の教皇グラシウス一世は、ルペルカーリア祭を禁じました。代わりに、違った方法のくじ引きを始めたのです。それは、女性の代わりに聖人の名前を引かせ、1年間のあいだその聖人の人生にならった生き方をするように励ますものです。

そして、200年ほど前のちょうどこのお祭りの頃に殉教していた聖バレンティヌスを、新しい行事の守護聖人としたのです。

次第に、この日に恋人たちが贈り物やカードを交換するようになっていきました。

こうしてみると、バレンタインの歴史は古く、『セント・バレンタイン』と言われる理由もわかりましたね。ではなぜチョコレートを贈ることが一般的になったのでしょうか。

【どうしてチョコレートをあげるの??】

実は、女性が男性にチョコレートを贈るのは、日本独自の習慣です。欧米では、恋人や友達、家族などがお互いにカードや花束、お菓子などを贈ります。

では、チョコレートはどこから出てきたかという、1958年に東京都内のデパートで開かれたバレンタイン・セールで、チョコレート業者が行ったキャンペーンが始まりだそうです。そして、今ではバレンタインといえばチョコレートという風習になってしまいました。

クリスマスもそうですが、キリスト教になじみの薄い日本では本来の意味が忘れられて、セールスに利用されがちのようですね。

自分の命を犠牲にしてまで神の愛を伝え、実践したバレンティヌス・・・。

今年は過ぎてしまいましたがまた来年以降、純粋に愛を伝えるのもよし、周囲の方々に日頃の感謝を伝える日でもありたいですね。



ちなみに3月14日は『ホワイトデー』

バレンタインデーにチョコレートもらった男性が、女性にお返しをする日ですね。

これは日本オリジナルのイベントです。お返しのお菓子としてはクッキーやマシュマロ、キャンディなどが多いようですね。

ちょっと変わったものとしては、お隣韓国で、4月14日に『ブラックデー』なるものがあり、バレンタインデーにチョコレートもらえなかった男性が黒い服を着て、のりや黒ゴマ、コーヒーなどの黒い食べ物を食べ、傷ついた心を癒すのだそうです。

世界にはいろいろなイベントがあり、それぞれに意味や慣わし、言い伝えなど、その歴史を紐解くことで理解し、より楽しめるものになりますね。

当たり前に訪れるイベントや行事を、調べてみたくまりました。

皆さんも、楽しく毎日をお過ごしください。



ぷちとまと

習字教室



今年初の習字教室です。習字は認知症に効果があると言われ、手先を使うことによるリハビリ効果。回想効果等が期待されると言われています。皆さん熱心に取り組まれました。

ぷちとまと2

恵方巻きロール

節分に合わせて、料理レクを行ないました。通常の恵方巻きではなく、ロールケーキ！
2017年の恵方は『北北西』
今年も皆さんに良いこと、楽しいことがありますように！！





ぷちとまと 笑笑会

「懐かしい」ものの紹介です。これは洗濯機です？分かりますか？



ぷちとまと2 今月の壁画

節分とバレンタイン。利用者様もしっかり絵を描いてくださいました。



お知らせ

インフルエンザ警報

ノロウイルスやインフルエンザの警報が発令されています。

現在とまと内でもなるべくご面会を控えていただきますよう、お願いしております。

また、ご面会される場合は必ず、マスクを着用していただくとともに、手洗いや手指消毒を行なっていただきますよう、重ねてお願いいたします。

何卒ご理解のうえ、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



今月のイベント

☆1号館☆

- 3日(金) 職員レクリエーション
- 7日(火) 笑笑会
- 10日(水) 習字教室
- 17日(金) 社長のイベント
- 23日(木) リハフィットネス
- 25日(土) ひまわりの会

☆2号館☆

- 2、3日 入浴イベント
- 9、10日 誕生会(料理レク)
- 16日(木) 紙芝居
- 17日(金) 社長のイベント
- 21、24日 スタッフレク
- 27、28日 入浴イベント(きんかんの湯)

<編集後記>

厳しい時期となりました。インフルエンザのピークは過ぎたとの報道もありますが、依然警報レベルです。利用者様の体調管理に万全の体制で対応できるよう、職員もうがい手洗いを徹底し、自己管理に努めたいと思います。ほころぶ梅のつぼみを見ながら、すぐそこまできている春の足音を楽しみに、職員一同がんばってまいります。(とみ)

有料老人ホームとまと

デイサービスぷちとまと

大分市大字城原字尾崎

2551-9

TEL(097)574-7600

FAX(097)574-7601

